

小牧市で使用している水道管の種類

(2016年度)

種別	説明	耐震性	管路延長(m)				
			導水管	送水管	配水管 (300mm以上)	配水管 (300mm未満)	合計
铸铁管	材料としてねずみ铸铁を使用した管 明治初期から昭和30年ごろまで使用された	×	860	0	2,620	7,680	11,160
ダクタイル铸铁管	材料としてダクタイル铸铁を使用した管 従来の铸铁に比べ、強度を改良したもの	耐震継手:○ K型継手:△ その他:×	350	1,230	67,040	317,010	385,630
鋼管	鋼を圧延して作られた管	溶接継手:○ その他:×	0	7,290	2,530	6,150	15,970
硬質塩化ビニール管	主の材料として塩化ビニールを使用した管	RRロング継手:耐震性能を判断する被災経験がない その他:×	0	0	0	397,560	397,560
ポリエチレン管	高密度ポリエチレン管を用いた管	熱融着継手:悪い地盤における被災経験が少ないため、検証には時間がかかる その他:×	0	0	0	96,490	96,490
ステンレス管	ステンレス鋼を用いた管 錆びにくいいため、地上露出部などで使用される	溶接継手:○ その他:×	0	0	0	1,600	1,600
石綿セメント管	セメントにアスベストを混合して製造された管 現在は製造されていない	×	0	0	0	0	0

※導水管:水源井から浄水場に原水を送る管

送水管:浄水場から配水池に水道水を送る管

配水管:配水池から各家庭の前まで水道水を送る管